
産業応用フォーラム開催のご案内

「回転機の電磁界解析における高速・高精度化のための先端技術」

概要：近年のコンピュータの飛躍的性能向上と数値解析技術の進歩により、電磁界解析は電気機器の開発設計において必須の技術となってきています。しかし、特に三次元解析やインバータ駆動時の解析を行う場合は、依然膨大な計算時間を必要とするため、今後ともより高速かつ高精度な電磁界解析技術の開発が必要となっています。また、回路・熱・振動解析や最適化手法などと複雑に組み合わせられ、日々高度化している電磁界解析技術を適切に用いるためには、より使いやすいプリ・ポストプロセッサなど、ソフトウェアの運用技術の進展も望まれています。

このような背景から本フォーラムでは、最新の高速電磁界解析技術、積層鉄心や磁石の分割、および鉄損などに関する高精度材料モデリング技術、連成・連携解析技術、プリ・ポスト技術、及びそれらを駆使する事による回転機の解析事例について、第一線で活躍されている講師陣に分かりやすく解説いただく予定です。また、IPMモータなどのベンチマークモデルを設定し、各種解析ソフトの計算精度と計算時間について徹底比較した結果についても、詳細に説明いただく予定です。

聴講者の方々にあらかじめ質問票を配布し、講演終了後の総合討論にて、関連する講師が回答します。電磁界解析技術を応用する上での疑問点や問題点をお持ちの方、最新の情報について興味を持たれている方など、多くの方々のご参加をお待ちしております。

日時：平成 20 年 5 月 28 日（水）13:00～17:00

会場：電気学会

東京都千代田区五番町 6-2 HOMAT HORIZON ビル 8 階

JR 総武線（中央線各駅停車）市ヶ谷駅下車、徒歩 2 分他

東京メトロ有楽町線・南北線、都営地下鉄新宿線市ヶ谷駅下車 3 番出口より徒歩 2 分

TEL: 03-3221-7312

プログラム：

- | | | |
|----------------|--------------------------|-------------------------------|
| 13:00～13:10 | 「開会挨拶」 | 山崎 克巳 氏（千葉工大） |
| 1. 13:10～13:40 | 「有限要素法と積分方程式法の進展」 | 貝森 弘行 氏（SSIL）
矢野 史朗 氏（エルフ） |
| 2. 13:40～14:20 | 「高精度材料モデリング技術」 | 宮田 健治 氏（日立製作所） |
| 3. 14:20～15:00 | 「連成・連携解析およびプリ・ポスト技術」 | 山田 隆 氏（日本総研） |
| 15:00～15:10 | 休憩 | |
| 4. 15:10～15:50 | 「ベンチマークモデルによる各種解析ソフトの比較」 | 山崎 克巳 氏（千葉工大） |
| 5. 15:50～16:30 | 「最新電磁界解析技術による各種回転機の応用事例」 | 河瀬 順洋 氏（岐阜大） |
| 16:30～16:40 | 休憩（アンケート・質問票回収） | |
| 16:40～17:00 | 総合討論 | |
-

テキスト：電気学会技術報告 1094 号「回転機の高速高精度電磁界解析技術」をテキストとして使用します。お持ちの方は必ずご持参下さい。なお、希望者には頒布します（特別割引価格 2,100 円）。お申し込み時にその旨記載ください。

参加費：一般 会員 6,000 円（非課税） 非会員 8,400 円（消費税込）
学生 会員 3,000 円（非課税） 非会員 4,200 円（消費税込）

申込方法：「産業応用フォーラム（電磁界）参加申し込み」と題記し、氏名、所属、連絡先（住所、電話番号、電子メールアドレス）をご記入の上、電子メールにて下記までお申し込みください。申込締め切り：5 月 23 日（金）。E-mail：furusho@iee.or.jp

参加費払込方法：参加費は当日受付にて現金でお支払いください。

問い合わせ先：山田 隆（日本総研）E-mail：yamada.takashi@jri-sol.co.jp
Tel：03-5859-6020, Fax：03-5859-6035

主催：電気学会産業応用部門 回転機技術委員会（三木 一郎 委員長）